

会 議 録

会 議 名	小金井市文化財保護審議会（令和3年度第3回）		
事 務 局	生涯学習課 文化財係		
開 催 日 時	令和3年11月10日（水）午前9時30分から10時5分		
開 催 場 所	小金井市文化財センター 学習室		
出 席 委 員	二宮修治会長 椎名豊勝委員 狐島法夫委員 鈴木廣之委員 太田和子委員		
欠 席 委 員	伊藤裕久委員		
出 席 職 員	関生涯学習課長 小野文化財係主任 高木主事（学芸員）		
傍 聴 の 可 否	可	傍 聴 者 数	0人
傍聴不可・一部不可の場合は、その理由			
	<p>1 報 告</p> <p>(1) 小金井村分水関連遺構について</p> <p>(2) 文化財ウィーク主催事業について</p> <p style="padding-left: 20px;">ア 企画展「鴨下製糸場展」</p> <p style="padding-left: 20px;">イ 史跡めぐり「近代史の文化財」</p> <p style="padding-left: 20px;">ウ 文化財講演会「人々が育んだ小金井桜と野草達」</p> <p>2 その他</p> <p>3 配付資料</p> <p>(1) 小金井村分水関連遺構 確認調査結果概要 (資料1)</p> <p>(2) 第2回文化財保護審議会 委員ご意見のまとめ (資料2)</p> <p>(3) 小金井村分水関連遺構の保護について（建議） (資料3)</p>		

会 議 結 果

関生涯学習課長	<p>ただいまから令和3年度第3回文化財保護審議会を開催いたします。 本日は、伊藤委員よりご欠席とのご連絡をいただいております。会議終了後には、視察を行いたいと考えておりますのでよろしくお願いいたします。</p> <p>議事進行につきましては、二宮会長をお願いいたします。</p>
二 宮 会 長	<p>おはようございます。</p> <p>久しぶりの審議会、ということで色々なご意見をお伺いさせていただきたいところですが、本日はこの後色々予定が詰まっていますので、審議の方はなるべく速やかに進めて、この後の企画展の見学、そして視察へと入っていきたいと思います。</p> <p>それでは、次第に従って報告事項から進めていきたいと思います。</p> <p>まず、「報告事項(1) 小金井村分水関連遺構について」を事務局からお願いします。</p>
関生涯学習課長	<p>1 報告事項</p> <p>(1) 小金井村分水関連遺構について</p> <p>これまでの調査に至った経過と、現段階までの調査報告をさせていただきたいと思います。</p> <p>小金井本町住宅の建替工事であります、「(仮称)コーシャハイム小金井本町建設計画」の事前協議がございまして、令和2年10月に、事業主である東京都住宅供給公社より、都市計画公園内地に、性格不明の構造物に関する情報提供がありました。その後、同年11月に現地確認を行った結果、コンクリート製の構造物が2つあることを生涯学習課の方で初めて認識したところです。</p> <p>構造物に刻まれた年号から、昭和12年という竣工年はわかりましたが、構造物の大半は地中に埋まっている状況であり、構造物の詳細を把握するには至りませんでした。</p> <p>さらに詳しい情報を把握する必要があることから、令和3年4月28日に、東京都住宅供給公社から許可をいただいた上で、発掘作業を実施いたしました。</p> <p>調査の結果、この構造物は、江戸時代から流れていた玉川上水から分かれた、小金井村分水に係る土木遺構であることがわかりました。</p> <p>構造物の側面に残る銘文の内容から、昭和12年5月に竣工した、上貫橋と名付けられた橋、という事実が判明したことが大きな成果でした。コンクリート製の土台に、土管が埋葬されていた状況が確認できたことから、古い水路の上に道路を通すために架けられた橋であったと推定されます。</p> <p>現在、調査継続中ではございますが、古い水路の位置や、古い道が復元できたことは重要な意味を持ちます。また、地域の歴史を紐解いていく上では、周辺の本町や貫井北町との歴史的関係を窺い知る材料として</p>

<p>二 宮 会 長</p>	<p>大いに期待できます。</p> <p>以上の内容から、この構造物が近代建造物としての分野に留まらず、様々な要素を含む文化財的価値を有しているものと考えております。</p> <p>本遺構につきましては、本審議会の委員の皆様から、第2回審議会（書面開催）でご意見等をいただき、「歴史的価値を踏まえて、保存が望ましい。」旨ご見解をいただいております。そのうえで、二宮会長名で、教育長宛てに建議資料をご提出いただきました。</p> <p>本件につきましては、令和3年11月9日（火）に開催された、令和3年第10回小金井市教育委員会定例会におきまして、教育委員の皆様と同様のご報告をさせていただいております。</p> <p>今後も、本遺構の調査を進めるとともに、土地所有者である東京都住宅供給公社とも、保存を含めた取り扱いについての協議が必要であると考えてございますので、本審議会の委員の皆様のご意見も踏まえた中で、今後、保存を含めた取り扱いについて、東京都住宅供給公社と協議を行ってまいりたい、と考えております。</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>本報告に関しまして、何かご意見、ご質問等はございますか？</p>
<p>委 員 一 同</p>	<p>（特になし）</p>
<p>二 宮 会 長</p>	<p>よろしいでしょうか？またこの後の視察の中でも、色々ご意見、ご質問等あるかと思っておりますので、その都度ご意見、ご質問等いただけましたら、と思っております。</p> <p>それでは、次の報告事項に移らせていただきます。続きまして、「報告事項(2) 文化財ウィーク主催事業について」を事務局からお願いします。</p>
<p>高木主事(学芸員)</p>	<p>(2) 文化財ウィーク主催事業について</p> <p>「企画展『鴨下製糸場展』」、「史跡めぐり『近代史の文化財』」、「文化財講演会『人々が育んだ小金井桜と野草達』」の3事業が、小金井市生涯学習課が主催となって企画している事業となります。</p> <p>「企画展『鴨下製糸場展』」では、20世紀の幕開けから戦後にかけての長期にわたり、小金井地域を代表する近代工場であった鴨下製糸場について、新しい収蔵資料を元に展示を行っております。鴨下製糸場の創業者一族である鴨下家から、製糸場関連資料一式をご寄贈いただきましたので、早速寄贈いただいた資料を展示しています。</p> <p>「史跡めぐり『近代史の文化財』」では、企画展と関連させて小金井市の近代史に関わる場所を実際に確認して、参加者の皆様はその重要性をお伝えしていければ、と考えております。</p> <p>鴨下製糸場跡地をはじめ、旧中村邸主屋（母屋）と、茶室「花侵庵」、帝国ミシン工場跡（ジャノメミシン工場）の跡地等、企画展「鴨下製糸</p>

場」をご覧いただく内容となります。茶室は、本企画開催時限定で、茶室「花侵庵」の内部に立ち入らせていただくことができる運びとなりました。

「ウ 文化財講演会」は椎名豊勝委員に講師をお願いしているものです。タイトルは「人々が育んだ小金井桜と野草達」ということで、内容につきましては、史跡「玉川上水」及び名勝「小金井（サクラ）」それぞれの歴史をしっかりとお伝えしつつ、昨今進めている玉川上水・小金井桜整備活用事業が、事業開始から10年が経過し、着々と整備が進んでいるところです。その中で、玉川上水の堤の在来の草花・植物といったものがどの程度戻ってきているのか、さらに、整備の過程で、整備を行った場所と、未だ整備ができていない場所とで、どのような違いがあるのか、といった部分を、令和2年度に、椎名委員に「植生調査」という形で依頼し、1年間かけて調査を行っていただきました。その調査成果も合わせて、個々の自然史・植物史について、専門家である椎名委員の視点で、植生環境・生物多様性の観点も含めて、ご高話いただければ、と考えております。

それ以外の事業といたしましては、国登録指定有形文化財の登録を受けたばかりの「旧中村研一邸茶室（花侵庵）」、こちらは、平時は全ての戸・窓を閉め切っており、内部の様子を窺い知ることはできない場所です。令和3年11月3日（水・祝）から7日間限定ではございましたが、建物所有者の市コミュニティ文化課の対応で、建物外から内部をご覧いただける形での特別公開が可能となりました。文化財保護の観点から、茶室内部への立ち入りはできませんが、建物外から、外観および建物内部をご覧いただくことはできましたので、文化財の公開・活用という観点では、一つ実績を上げることができた、と考えております。

この他、江戸東京たてもの園内部にある、都指定有形文化財の江戸時代の寺社建築「旧自証院霊屋」も特別公開、という形で公開しております。

二 宮 会 長

ありがとうございました。

椎名委員、特に講演会につきまして何かございますか？

椎 名 委 員

今回、1年間を通して植生調査を行いまして、もちろんですが、やはり小金井桜は素晴らしい、ということ、また、昔の人々は野草類にはあまり関心はなかったかもしれませんが、歌川広重の絵画の中にも、桜の木の下にクサボケがかなり生えている様子が描かれており、その時期に来ていれば関心はあったと思われます。

下草刈り、という管理行為によって生態的に発生するものが段々とわかってきました。特に、一時は姿を消していたクサボケが、今回東京都教育庁がかなり管理を行ったことで、徐々に復活してきていますので、あと5年くらい経つとかなり増えてくるのではないかと、と思われます。

それ以外の草花でも、生態的に環境と合致すれば復活できると思われ

	<p>ますし、そういった点では、里地里山に近い環境、桜を高木として、その環境に適した草本が植生している、という一体となった生態系の形が段々と出来上がりつつある、と思っています。</p> <p>講演では、そのようなお話をさせていただければ、と思います。</p>
二宮会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>旧中村邸茶室「花侵庵」に関する内容もございましたが、その点も含めまして、委員の方から何かご意見、ご質問等はございますか？第2回審議会で扱った内容についてのご意見でも構いません。</p>
鈴木委員	<p>旧中村研一邸の特別公開につきまして、5日間でどれくらいの来場者がありましたでしょうか？</p>
高木主事(学芸員)	<p>現時点では、管理者より報告をいただけていないため、詳細な人数につきましては把握していません。確認次第ご報告させていただきます。</p>
二宮会長	<p>何らかの形でご報告をお願いします。</p> <p>他にご意見、ご質問等いかがでしょうか？</p>
関生涯学習課長	<p>最後に、ただいま事務局からご報告申し上げた通り、文化財ウィーク関連事業を、今年度は、このような形で進めさせていただきたいと思えます。</p> <p>令和2年度は、新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響で、事業は軒並み中止となりました。令和3年度につきましては、緊急事態宣言は解除されましたが、11月末までは東京都が定める「基本的対処方針」という形で、引き続きのコロナ感染対策が求められておりますので、参加人数も含めて、万全の感染対策を取った上で、安全・安心に事業を執り行ってまいりたいと考えております、ということをご報告申し上げます。</p>
二宮会長	<p>感染対策には十分にご配慮いただきますようお願いいたします。</p> <p>他によろしいでしょうか？</p>
委員一同	<p>(特になし)</p>
二宮会長	<p>それでは、「3 その他」に移らせていただきます。何かございますか？</p>
太田委員	<p>よろしいでしょうか？</p> <p>添付資料の中の「ガーデンスリム制度登録記念」という図面、地図があり、これは自治体を超えての登録記念、ということで、小金井市の場合は、「c d t s r」というのが小金井市内、ということでよいのでし</p>

高木主事(学芸員)	<p>ようか？</p> <p>主体者は自治体ではなく、武蔵野コッツウエルズ、というウォーキング活動を主体としている一団体なのですが、長年多摩市域全体で広域的に活動を行っている、実績のある団体で、その団体が国土交通省の認定を得て、積極的に各自治体と連携して、各市の特徴的な庭園や、文化財施設を見て回ろう、という非常に画期的なイベントとなっております、小金井市もポイント、として掲載していただいていますので、春と秋の年2回、ポイントとなった場所でイベントを行っておりますので、小金井市としてもメリットが多いことから、協力しているところです。</p>
太田委員	ありがとうございます。
二宮会長	他にいかがでしょうか？
委員一同	(特になし)
二宮会長	それでは、次回会議の日程につきまして確認したいと思います。事務局の方からお願いします。
小野文化財係主任	次回会議につきましては、2月2日(水)を予定しております。皆様のご都合がよろしければ、2月2日(水)で開催させていただきたいと思っております。いかがでしょうか？
二宮会長	皆様ご確認いただければ、と思います。
委員一同	(異議なし)
小野文化財係主任	<p>それでは、次回会議は2月2日(水)で予定させていただきたい、と思っております。</p> <p>場所等詳細につきましては、決まり次第ご連絡させていただきます。</p>
二宮会長	<p>それでは、次回会議までは少し時間が空きますので、その間、小金井村分水関連遺構に関して動きがあるかもしれません。その場合は、文書にてご連絡させていただく、という形で進めて参りたいと思っておりますので、よろしくお願ひしたい、と思ひます。</p> <p>以上で、会議を終了し企画展及び市内視察に移ります。</p>